

指定管理者モニタリングシート

令和2年5月(平成31年度実績)

施設名	刈谷市心身障害者福祉センター(刈谷市心身障害者福祉会館)
主管部課等名	福祉健康部福祉総務課

(1)概要

指定管理者	社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会				
指定期間	H27.4.1~R2.3.31			指定方法	任意
管理業務の内容	施設の管理運営に関する業務、心身障害者に対する各種相談業務及び地域生活支援事業(地域活動支援センター)に関する業務				
利用状況	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
施設利用・講座受講者数(人)	21,136	19,399	18,492	16,983	15,969
地域活動支援センター利用者数(人)	2,480	2,417	1,749	1,324	1,551

(2)日常的モニタリング

実施方法	指導(随時)、月報等の確認(12回)、現地調査(4月、10月)、指定管理者へのヒアリング(10月)	
実施結果	主な問題点	講座受講者数が年々減少している。
	上記に対する指定管理者への指導・助言内容	新たな受講者の確保のほかすでに受けたことのある受講者でも引き続き継続して受講してもらえようとするため、講座の内容の見直しや新たな講座の検討を行うよう指導した。
その他特記事項		

(3)セルフモニタリング

実施方法	①アンケート(講座閉講時) ②要望 ③要望	
実施結果①	アンケート概要	実施時期:令和2年3月 実施方法:利用者へアンケートを配布し(62枚)、その後、回収(46枚)。回収率74.2% 調査結果:大変満足している63%、満足している37%、満足していない0%
	上記への対応状況	講座の内容自体には高評価を得ている。その一方で、受講者が少ない、初心者が参加しにくいのではないかと、講座を知らない人がいるのではないかとといった意見が見受けられるため、講座の周知や講座の種類を増やすような検討をしていく。
実施結果②	利用者からの反応	新型コロナウイルスが心配だから仕方が無いところもあるが、市民講座の作品展をやって欲しかった。
	上記への対応状況	7月に「ミニ作品展」の開催を予定と発表。(新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止)
実施結果③	利用者からの反応	地域生活支援事業(地域活動支援センター)の閉鎖前に次の場所を探して欲しい。
	上記への対応状況	相談支援事業所と連携を取り、生活介護事業所や就労継続支援事業所へ移行できないか検討。現在も検討を継続している。
その他特記事項	駐車場の入口ゲートの更新を要望。	

(4)評価・今後の対応

単年度の評価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼動状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
評価の理由・今後の対応	心身障害者に対する相談を適切に行うとともに、利用者からの要望に応えられるように適切に検討し、又は対応しているため。			

(4)評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「-」とする。

- A: 協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
- B: 概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
- C: 協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- : 実施していない。